

2019.11月

銀の汗 Again

A面

誠実UNインタビュー



Againを手に瀝青建材(株)山中社長



UN施工後・瀝青建材(株)の皆様



サラセーナ技術研修会での御挨拶：山中社長
(サラセーナ工業会技術委員会副委員長)

2019年9月日本医科大多摩永山病院1,000㎡をUN初施工頂いた、瀝青建材(株)山中社長にお話を伺いました。

【★UNチーム ♡山中社長】

☆「この度は初のUN施工ありがとうございましたまた施工後、自ら職人さんを集めていただき記念写真までありがとうございます(笑)」

♡「施工後は集合写真撮るものだと思っていました、すっかりニュースレターで教育されましたね(笑)」

☆「今回、UN初施工と伺いました、実際ご利用頂いてどうでしたか？」

♡「銀の汗を観て、いつかUNやりたいと思い今回病院ではじめて施工できました、臭い、音、材料搬入に気を配る現場でしたがUNマシンは、工期短縮を含めて大満足のマシンでした、もっと前から使用させて貰えば良かったと思っています。

今回、1・2層目共に前夜雨が降り、かっぱぎから開始したので14時に終わりましたが、それが無ければ午前中に仕事を終える事が出来ました・・・昔は、そんな現場が多くあり、儲かったのになあ～・・・(遠くを見つめる様子)」

☆「施工された職人さんは何か言ってましたか？」

♡「とにかく、早くて、楽、わからない事はオペレーターさんが丁寧に無線で教えてくれる、これからは是非UN使いたいと」

☆「ありがとうございます、オペレーターはサラセーナカレッジの卒業生です、経年劣化が始まっていますが、円熟味増して来ました」

♡「今回の現場は汎用缶継ぎ足しましたが、UNは材料ロス無く、汎用材を使用できるのが良いですね、新商品のAZもできるとか・・・」

☆「ハイ 新商品のサラセーナAZもUN設定済です」

♡「2020年以降、超高層の物件が出てきます、UNも、もっとホース延長するなど、超高層も視野に入れば、良いと思いますが」

☆「ありがとうございます、まだまだUNは色々な可能性を秘めていると思っています・・・ところでレター銀の汗は如何ですか」

♡「レターを読むと必ずいつか、試しにUNやりたくなりますね(笑)、いったいどんなモットーで作っているんですか？」

☆「ハイ、誠実・謙虚がモットーです・・・必死なんです社長～」

♡「目が、完全に笑ってますよ、強引にレター持った写真撮るし・・・でも私も、嫌いじゃないから・・・うふ」

☆「あ・ありがとうございます、お互い誠実がモットーで大変ありがたく存じます・・・えへ」

♡「これから現場作業員の数は確実に減っていくと思います、その中で少人数で完璧な施工が出来るUNマシンは、益々注目の工法だと思います、実際に使用して本当にそう思いました」

☆「ありがとうございます、さすが！ サラセーナ工業会技術委員会副委員長～っ お陰様で、UN18年実績累計が、200万㎡近くになりました～」

♡「これからも、控えめな笑いがある、UNマシンに期待致しますっ」

☆「ハイ ありがとうございます、これからも誠実・謙虚をモットーに、300万㎡達成に向かって、控えめに頑張ります！」

2019.11月

銀の汗 Again

B面

産業廃棄物講習会



千葉県産業資源循環協会主催：産廃セミナー

2017年末から中華人民共和国を初めとする、使用済プラスチック等の輸入禁止措置により、これまで輸出されていた「プラスチックくず」が廃棄物の廃プラスチックとなることで国内処理施設の廃プラスチック処理量が増加し、その他の廃棄物処理に支障をきたす傾向が強くなって来ました。先行きは不透明ですが、処分費コストアップ基調が進んでいます。

そこで、産廃チームでは、お客様から産廃ご依頼を受けるときにコストダウンのご提案(ご提案文)
(例)固まり缶にしない、異物を混入させない等で処分費が、35%も削減される事をお伝えさせて頂いています。

一斗缶(金属缶)	処分費
右記・固まり缶(異物混入)	3,500円
液体の場合(廃液処理)	2,250円



公益財団法人東京都環境公社主催：産廃講習会



産廃3名の親方ドライバー衆



異物を入れ固めると廃棄料UPとなります(処分業者人手で缶と塊を分別作業あり)

特販：フルハーネス



作業服・ヘルメット等を扱う特販チーム・フルハーネスの安全帯が法律改正により、メーカー品切を起こす注文増となっています。現場においてはサワダさんに似た方々が増えて来ました。空調服・フルハーネス安全帯・・・今年の冬は 電熱ヒーターの防寒服も販売されます。作業服・ヘルメット・保安用具 また各種ノベルティグッズのご提案も、特販チーム・・・控えめに、お任せ下さい。



ジュリー

♪TOKIOが2人を抱いたまま

UNマシン.COMサイトが起ちあがりました
ブログ銀の汗にUNの活動状況一部掲載しています

www.un-machine.com

yahoo検索ワード第1位(ウレタン・省力化など)

銀の汗バックナンバーも掲載

UNマシンにて検索

【sweat of silver】

マラソングランドチャンピオンシップ・世界柔道・世界バレー・ラクビーワールドカップ・世界陸上等々、昨今、大盛り上がりのスポーツイベントめじろ押し、来る2020年のオリンピックに向けてワクワクしています。

どの会場でも闘いが始まる前に両国の国歌が演奏されます。Wバレー横浜アリーナーにおいても全員起立してそのセレモニーを迎えました、入場し、ウオームアップし、闘いに向けて闘志のボルテージが上がってきます。思わずイケーと叫びそうになります

そして、国を背負って闘う選手を鼓舞するように国歌が流れます、海外の国歌は総じてアップテンポ♪で

理想に向かって闘うイメージ(歌詞)があります、が、日本国歌はゆっくり、静かに、厳かに、気持ちを一旦落ちつかせるような感じがします。

太極拳においての初動の型・起動(チーシー)は、ゆっくり脚を両肩の位置まで上げ両手を水平に上げていきますが、脚を開いた時にイメージとして頭上にある気を、臍下丹田までゆっくり降ろし

そして両手を上げていきます、その臍下丹田まで気を落とし、気を留め腹落するのに日本国歌の厳かさはピッタリだと感じています。「明鏡止水」、代表として今までのがむしゃらな努力と汗をかきしめながらもなにか達観した感覚

過去、戦国の武士達は、そんな感覚で真剣勝負をしていたんじゃないかと思えます。

ノーサイド後、Wラクビーあれだけ激しく闘った男達がお互いを健闘し称えあいます、そのフェアな姿に盛大な拍手を送るのは全世界共通。大健闘の日本代表を見習い「前へ・前へ」推進部も進みます。



国家斉唱：Wバレー横浜アリーナー